

平成30年12月18日

岐阜県知事 古田 肇

### 今後の検討の進め方に関する意見

- 公共私各部門の担い手や果たしている役割、それぞれの関係については、都市部と地方部との間で状況が異なるのはもとより、都市部と地方部それぞれにおいても地域によって状況は様々である。

「公・共・私のベストミックス」実現のための推進方策の検討にあたっては、各地方公共団体が自由かつ自律的な判断により、それぞれの地域の実情に応じた公共私協力体制を構築できるよう配慮されたい。

- 地方行政体制のあり方を検討するにあたっては、まずは少子高齢化等の経済社会情勢の変化に対応した市町村の行政体制の整備等を目的として進められた市町村合併をはじめ、広域連合等の特別地方公共団体の設置による事務の共同処理について、その成果と課題の検証・分析を行うべきである。

さらに、現在進められている連携中枢都市圏等の市町村間の広域連携や都道府県による市町村の事務の補完についても、事例の検証を行うべきである。